

記入例

様式第1号（第2条関係）
（その1）

入居希望住宅	区分	受付番号	受付者
市営一本木住宅	※	※	※

市営住宅入居申込書

令和7年 4月20日

滝沢市長 武田 哲 様

申込者 住所 滝沢市中鶺鴒55番地
 氏名 滝沢 一郎
 電話（自宅）019-XXX-XXXX
 （携帯）090-XXXX-XXXX

市営住宅に入居したいので、滝沢市営住宅条例施行規則第2条第1項の規定により、次のとおり申し込みます。また、申込者及び同居しようとする親族は暴力団員でなく、このことについて、市長が警察本部長に照会することに同意します。

なお、この申込書の内容が事実と相違するときは、入居の許可を取り消されても異議ありません。

区分	ふりがな氏名	続柄	生年月日	年齢	職業及び先務	令和5年の収入	障害の有無及び程度
入居しようとする者の状況	たきざわ いちろう 滝沢 一郎	本人	S62.5.5	37	滝沢工務店	2,500,000円	無
	たきざわ はなこ 滝沢 花子	妻	S63.6.6	36	無職	0円	無
	たきざわ しげお 滝沢 茂男	子	H24.7.7	12	鶺鴒小学校 小学5年		無
	たきざわ ゆり 滝沢 百合	子	H28.3.3	9	鶺鴒小学校 小学2年		無
その他の扶養親族の状況							

- 備考 1 この申込書及び添付書類に記載された内容に虚偽のある場合その他入居資格を欠くに至ったときは、申込みを無効とします。
- 2 ※印の欄は、記入しないでください。

(その2)

(表)

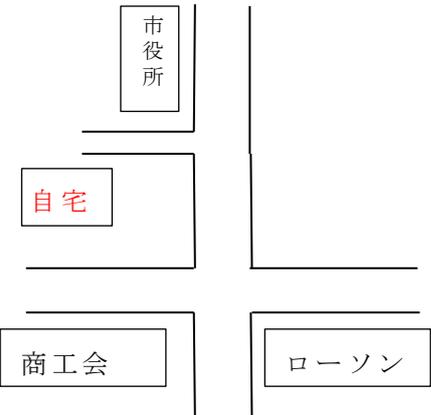
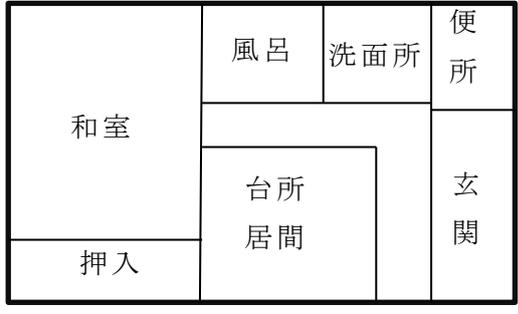
市営住宅入居申込理由書 (実情調査表)

現在住んでいる住宅の実態について、次の各項目のうち該当する困窮状況があるときは、その番号を○で囲んでください。

項 目		困 窮 状 況	※ 評 点
住 宅	種 類	1 住宅以外の建物又は場所に住んでいる。 ② 民間賃貸住宅、公共賃貸住宅又は給与住宅に住んでいる。 3 親族の住宅に住んでいる。	
	老 朽 程 度	1 全体的に修理が不可能なほど老朽破損している。 2 大修理を要する。 3 小破修理を要する。	
居 住	1人当たりの の 畳 数	① 2畳未満 2 2畳以上3畳未満 3 3畳以上4畳未満	
	1人当たりの の 室 数	1 0.3室未満 ② 0.3室以上0.7室未満 3 0.7室以上1室未満	
	別 居	1 夫婦別居 2 扶養を要する親子又は兄弟との別居	
	世 帯	1 老人世帯、心身障害者世帯、母子(父子)世帯 2 生活保護世帯、中国残留邦人等世帯 3 婚姻予定	
	立退き要求	1 6月以内 2 12月以内 ③ 13月以上又は期限の提示なし	
	台 所 等	1 専用の台所なし 2 専用の食事室なし	
設 備	便 所	1 屋外便所 2 共同便所 3 くみ取り	
	不備な設備	1 浴室なし 2 押し入れなし 3 洗面所なし	
環 境	住 環 境	1 工場等による騒音又は振動がある。 2 不衛生な施設又は不快を与える施設が隣接している。 3 日当たりが悪い。	
	そ の 他	1 通勤に1時間以上掛かる。 2 公共施設、病院等がなく、生活が不便である。	
※ 収 入	収入に対する 家賃割合	1 90%以上 2 60%以上90%未満 3 30%以上60%未満	
合 計			

備考 ※印の欄は、記入しないでください。

(裏)

現 住 居 案 内 図	現在居住している住宅の間取り図
(目標物を記入してください。)	(玄関、居室、台所、便所、浴室、押し入れ等の略図を記入してください。)
	

現 在 の 家 賃 の 額	50,000円
家賃が無料の場合は、その理由	

住宅困窮事情 (最も住宅に困窮していると感じている事項を一つ選び、番号を○で囲んでください。)	<ol style="list-style-type: none">住宅以外の建物等に居住し、又は保安上危険若しくは衛生上有害な建物に居住している。住宅がないため、親族と同居できない。間取り又は世帯構成から同居生活に不適當な住宅に居住している。正当な立退きの請求を受けている。遠距離通勤 (片道所要時間 時間 分) をしている。収入に比して家賃が過重となっている。婚約中であるが結婚後の住宅がない。8 その他 ()
その他特殊事情等がある場合は、記入してください。 例：東日本大震災で自宅が倒壊し、現在の貸家に住んでいるが、家族4人で住むには寝室が6畳一間と部屋数がなく狭いうえに家賃が高いため、市営住宅に入居を希望する。	

※ 市記入欄	災害等により、被災した方が入居を希望される場合は、こちらにその内容を記載してください。
-----------	---

備考 ※印の欄は、記入しないでください。